

シリーズ
防災安全
No.55

自主防災組織⑦ ～役立つ防災グッズ～

今回は、自主防災組織で備品として備えてあると役立つ防災グッズを紹介したいと思います。

ラジオ

非常時の情報伝達手段として便利な防災グッズです。また、手回し充電や乾電池式、ライトを搭載しているラジオであれば、機能的な働きをしてくれます。

非常食

長期保存可能な非常食は必要不可欠な食料です。非常時には電気やガスの供給は、困難なケースが考えられます。そんな時にぜひとも備えておきたい防災グッズとして、水を注ぐだけでできるご飯や、水や加熱不要で食べられる食材もあります。これにあわせて、長期保存がきくミネラルウォーターも必需品といえます。

救急セット

災害時には病院など医療機関に頼ることができない場合があります。そこで、応急処置を行う際に救急セットを準備していればスムーズな処置が可能になります。また、未然にケガを防ぐようにヘルメットなどの防災用品もあると、より心強いです。

今回紹介した防災グッズは、数ある防災グッズの一部です。防災グッズとは災害時や非常時に大きな役割を果たし、不便な環境を改善してくれるものであり、私たちにとって備えておくと頼りになるものです。一度、この機会に各自主防災組織で、足りない防災用品を見直してみてもはいかがでしょうか。

シリーズ
包括支援
No.55

こんにちは八百津町地域包括支援センターです ～みんなで支え合うまちに～



▲ 認知症サポーター養成講座の様子

9月29日に認知症サポーター養成講座を開催したところ、15名の方が受講されました。講座後のアンケートでは認知症についての意識が変わったという声が多数ありました。認知症サポーターとは、認知症になっても住み慣れた八百津町で安心して暮らしていけるように認知症という病気を理解し、認知症の人と家族を支え応援する人です。受講者のみなさんには認知症サポーターの証である「オレンジリング」をお渡しします。現在八百津町では、約395人の方がサポーターとして活躍しています。(平成27年10月末現在)

12月の予定

〈介護巡回相談会〉

・2日(水)受付時間：午後1時30分～3時30分 …… ところ：福地出張所
会場に来られない方は訪問します。ご連絡ください。

〈お元気サロン〉(お申し込みが必要です)

・10日・24日(木) 午前9時30分～11時30分 …… ところ：福祉センター 1階

〈オレンジカフェ〉

・11日(金) 午後1時30分～3時30分 …… ところ：ファミリーセンター

〈こころの相談〉(予約が必要です)

・14日(月)午後～ 個別に対応し秘密は厳守します。 ところ：保健センター



□お問い合わせ 地域包括支援センター ☎43-3267または☎43-2111(内線2566・2567)